

概要

CWS は、室内の CO<sub>2</sub> 濃度を検出し、計測や制御に使用される CO<sub>2</sub> スタットです。  
室内環境の快適化制御や省エネルギー制御などに使用されます。

特長

- 計測素子は固体電解質を使用しており、小型・軽量でコストパフォーマンスに優れています。
- ハウジングは、最大厚 13mm の薄型デザインなので室内レイアウトの邪魔になりません。また、衝撃にも強く耐久性があります。
- 自己校正機能(簡易式)により、定期的な校正が不要です。
- リレー接点及び補助電圧信号(DC0~3V)を出力します。
- リレー出力の設定値を、ジャンプスイッチにて選択できます。(800/1000/1500/2000ppm)



CWS

仕様

表 1. 型式構成表

型式	内 容
CWS	室内壁掛形 CO <sub>2</sub> スイッチ

表 2. 仕様表

項目 \ 型式		CWS
計測方式		固体電解質
計測範囲		400~3000ppm
計測精度		±150ppm(@25℃) ±2.5ppm/℃
応答時間		2分(@飽和レベルの90%応答時)/4分(@標準レベルの90%応答時)
ウォームアップ時間		<120分
校正	自動校正	簡易式自己基準値補正機能 <sup>※</sup> による自動校正、又はリセットボタンによる手動校正
	現場校正	校正不可
接点出力	接点定格	SPST×1(N.O.), 1A(@DC30V) 動作隙間:約100ppm
	設定値	800ppm/1000ppm/1500ppm/2000ppm [スイッチにて選択]
補助電圧出力		DC0~3V(@0~3000ppm リニア)
電源電圧		DC12~30V/AC24V
動作環境		温度:10~35℃ 湿度:10~90%RH(結露なきこと)
ケース材質		ABS 強化プラスチック
質量		約100g

※1 日の最小 CO<sub>2</sub> 濃度値を基準値(400ppm)に補正し毎日更新します。従って、常時 CO<sub>2</sub> が発生する環境下での使用は精度が保障されません。

## 寸法

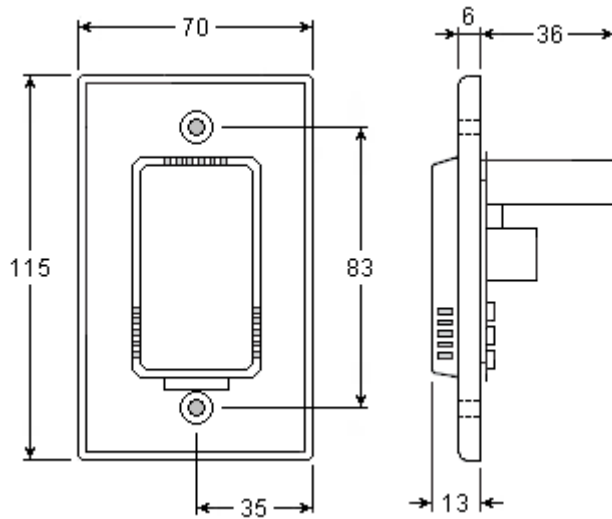


図 1. CWS 寸法図 (mm)

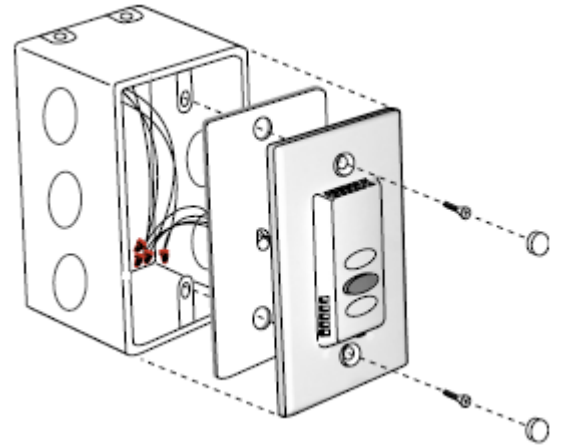


図 2. 設置要領図

## 結線

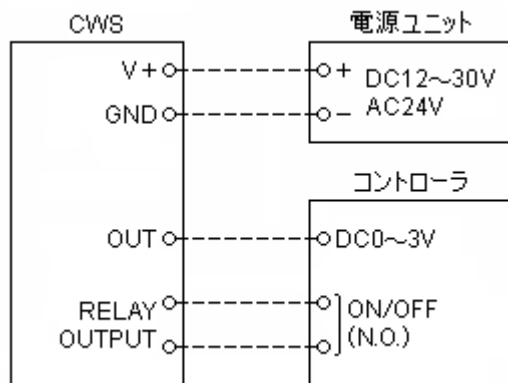


図 3. CWS 結線図

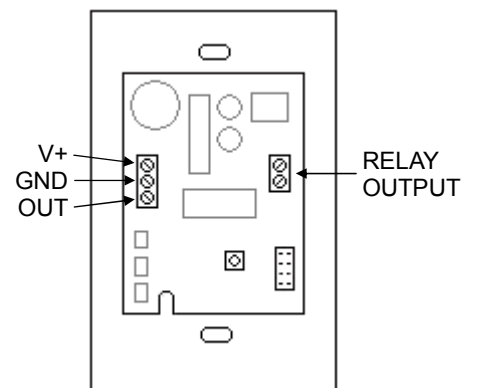


図 4. 端子配置図

## 設定・操作

本体基板上にあるスイッチにて設定・操作を行います。(図 5 参照)

### 【1. 設定】

#### \* リレー設定値の設定

ジャンパスイッチ (800/1000/1500/2000) にて選択します。

スイッチ	設定値
800	800ppm
1000	1000ppm
1500	1500ppm
2000	2000ppm

### 【2. 操作】

#### \* 校正操作

計測値が正常でない時、リセットボタンを押すことにより、強制的に校正が行えます。



- ・電源投入後 2 時間経過してから行って下さい。
- ・周囲の CO<sub>2</sub> 濃度が、できるだけ低い時に行ってください。(約 400ppm 時)

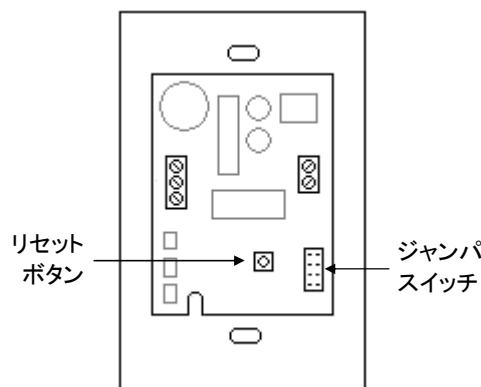


図 5. スイッチ配置図

製造元 : Veris Industries LLC

16640 SW 72nd Ave  
Portland, OR 97224 USA  
TEL: 1-800-354-8556  
URL: <http://www.veris.com>

販売店 : スリーケー株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-1-9 鮎佐ビル 6F  
TEL: 03-5687-0321/FAX: 03-5687-0325  
URL: <http://www.three-k.biz/>  
E-mail: [info@three-K.biz](mailto:info@three-K.biz)